



や ま むらさきに う み あおく
山 紫 海 碧

第32号

東村立有銘幼・小学校
令和3年12月3日(金)
発行者:園長・校長 平良 智

激励・ご協力をお願いいたします!

有銘小学校では、「アルメンジャーの当たり前」と称してご存じのように学習面5つ、生活面5つの目標を立て日々チャレンジしています。そして、子供達はこの目標が実践できているのかを毎月振り返り、自己評価をして次に生かしています。先月半ばに9月、10月の振り返りアンケートを分析し、がんばったところはなにか、もっとがんばらないといけないところはなんなのかをみんなで共有しました。今回はそのことについて保護者の皆さんにもお伝えし、激励とご協力をお願いしたいと思います。

アルメンジャーの当たり前では、全ての項目で8割以上の良い結果がでており、子供達自身が意識しチャレンジしてがんばっていることが伺えます。なかでも、学習面の

○どの学習もあきらめずに、最後まで取り組んでいます。

○縦割り(朝活、委員会)、当番活動は仲間とともにがんばります。

は、特にがんばっていると自己評価されていました。これは、色々な教育活動でもその様子が見られ、本校の子供達に身に付けさせたい「あきらめない心」「協働力(仲間とともに)」が、着実に育ってきていると実感しています。

一方、8割は超えているものの、「たまにできた」「できなかった」と評価したものがやや含まれていた項目は

○姿勢良く、座ります。

○8時登校を目指して、早起きをがんばります。

でした。これは、よくがんばっているアルメンジャーの中でも、確かに気になるところです。毎朝、校門に立っていて感じることは、早起きして、ご飯を食べて、早登校にチャレンジしている子は、とにかく朝からエネルギーを感じます。あいさつ一つにしても、歩き方にも…

有銘小学校は、縦割りの異年齢交流を大切にした「朝の活動」を8時10分~20分まで実施しています。それに間に合わせるためにも、8時登校はチャレンジしたいところです。アルメンジャーが「そろって、仲間とともに朝の活動をする!」この「そろって、仲間とともに」を大切にしたいのです。「責任感」や、「チームワーク」など色々な成長をこの10分間でねらっています。どうぞ保護者の皆さん、このチャレンジをご理解いただき、早起きへの声かけと、学校到着8時を目指した出発時刻の設定を、ぜひお子さんと話し合って実践継続していただきたいです。

アルメンジャー「一人ひとりの成長」と「みんなの成長」を共に支えていきましょう!これから寒くなると、益々早起きが辛くなります。ぜひ励ましてチャレンジさせてください!!

